

② 「しんぶんをやつてみて
どうじのきょうか」「うねんさくみ
ふくだい」

ほくは、まいあ、「だいせんぶらやき
うのけ オヤ、せんじゅ(タ)リ、じゅんい
などをしらべるために、しんぶんをみていま
す。しんぶんは、しらないうじんがおおくて
よめないこともあります。あとうやんやおが
あさんに、なんてケイてあるかといっています。

また、の「ているし、しんぶんをみるだけでも、
とてもたのしいです。まいあ、とどくしんぶ
んが、どのようにつくられているのかをたの
げんしてみた。おも、ようになりました。
このひとつ、かたくで、やにあと、うやま
にいきました。やにあと、うやまは、い
ういふなしよく、やうついたいげんできます。
ぼくは、やそくしんぶんをしゃになつてみ
ました。また、どんなしんぶんをつくりたい
のが、きました。ほくは、やぱりすまーつ

がすきなので、すぽーつぐらんにしゅや、こい
レーベ、それをきじにすることにしました。
やいは、なにをきいていいのかまよつたし
はずがしいし、やんたようもしました。キし
やんたちが、こまくしゅべ、こをしてやじ
にしていることいふことをはじめて、さ
そして、しゃべ、こしてこをやじにするこ
か、とてもまずやして、たです。どういうこ
うにければいいの? やー、ながー、たし
ニんでモジをうちこまのにモ、とモジがん

カガカリました。でも、じうんでつくつたし
んうんがで、あがるととてモラれしくて、な
んともよんてしましました。

しゃべ、いをしたり、モジにしたり、むずか
しいことをたくさんして、しんぶんばざきて
いるんだ。ということをたしかんあるところがで
きて、しんぶんばざやんたちは、おーいと
おもいました。おーあやがならすとどくしん
ぶんには、ヤレヤヤんのやもちがたくさんし
きてるよもいます。